

平成31年度青森市水道事業会計当初予算

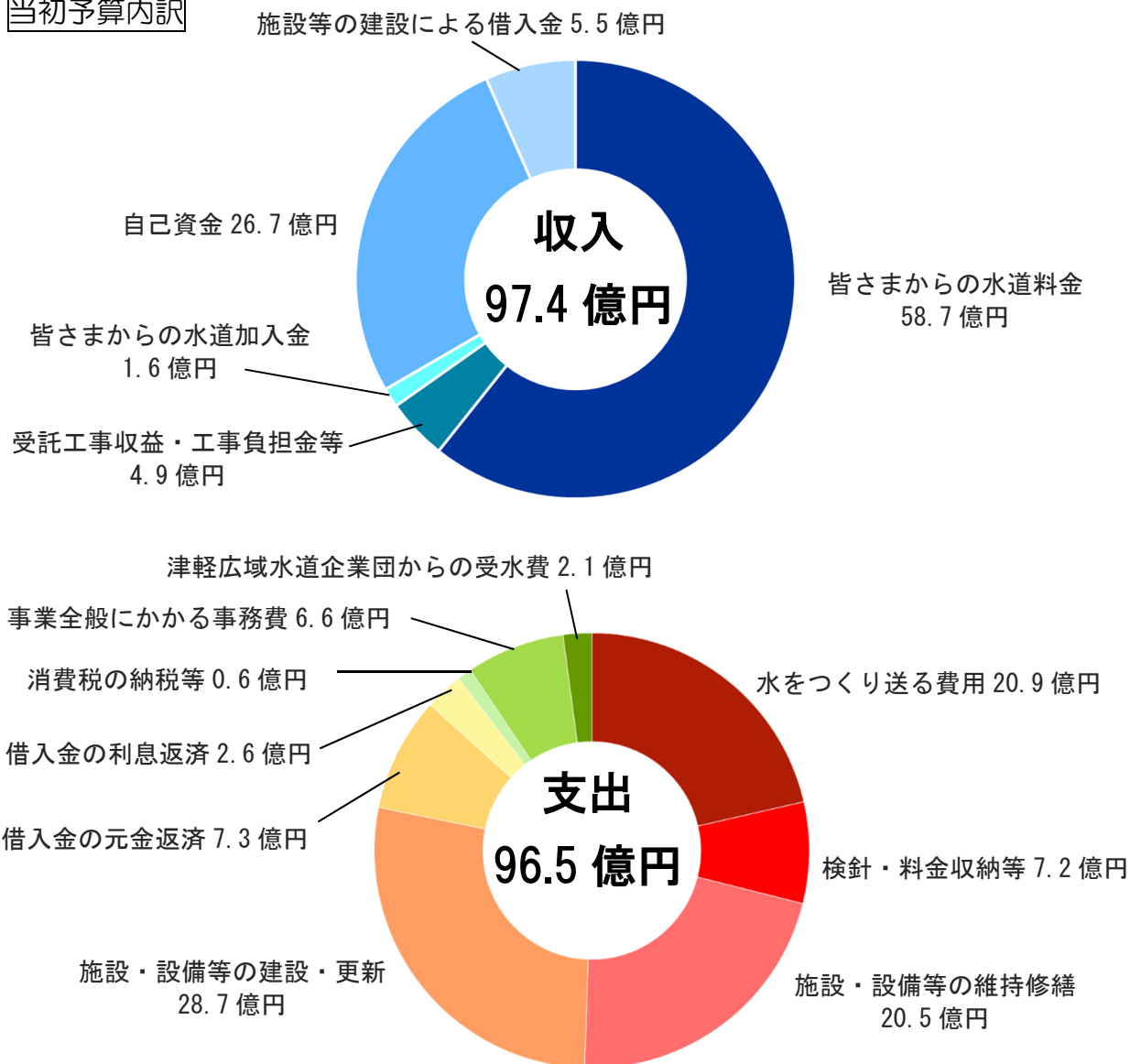
基本方針

平成31年3月に策定した「青森市水道経営プラン」に掲げる基本理念「真の豊かさをもたらす水環境」の実現を目指し、

- I 安定した給水の確保
- II 良質でおいしい水の供給
- III 災害に強い水道の構築
- IV 経営基盤の強化
- V 環境への配慮

を5つの柱として、各種事業を進めているところです。

当初予算内訳



※ 収入 97.4 億 - 支出 96.5 億 = 純利益 0.9 億

純利益 0.9 億は、翌年度の借入金の元金返済に充てられます。

主な事業

I 安定した給水の確保

① 漏水対策事業

配水管及び毎戸の漏水調査を実施し、漏水の早期発見に努めます。

- ・配水管調査 540 km
- ・毎戸調査 128,700 戸
- ・夜間最少流量調査 27 区画

② 老朽塩化ビニル給水管改修事業

塩化ビニル配水管の布設が多く漏水履歴の多い地区の配水管布設替えに合わせ、塩化ビニル給水管の一部をポリエチレン管に改修し、漏水の抜本的解決を図ります。

- ・給水管改修（千刈地区及び石江地区） 176 件

③ 横内浄水場北系沈殿池等更新事業

老朽化した横内浄水場北系浄水施設のうち、木の葉や砂などを沈殿させる沈殿池を更新します。

- ・横内浄水場沈殿池本体築造工事（継続費3年目）

④ 天田内7号取水井更新事業

老朽化・腐食等により使用を停止している天田内配水所の7号取水井を更新します。

- ・天田内7号取水井さく井工事

II 良質でおいしい水の供給

① 配水管整備事業

老朽管の布設替えを行い、水質劣化や漏水を防止します。

なお、漏水防止対策として、塩化ビニル配水管の布設が多く漏水履歴の多い地区を一部集中して布設替えを行い、当年度は千刈地区及び石江地区を更新します。

- ・整備延長 11,860m

② 横内浄水場水質試験棟更新事業

老朽化及び狭隘化が著しい横内浄水場水質検査室を更新します。

- ・横内浄水場水質試験棟更新工事、工事管理業務委託

III 災害に強い水道の構築

① 基幹耐震管路整備事業

大規模地震時において、基幹となる配水管の損傷を最小限にとどめ、市民生活に影響

響を及ぼす減断水等の発生を抑制するため、基幹管路の耐震化を図ります。

- ・整備延長 936m
- ② 堤川浄水場発電機及び受変電設備更新事業
- 老朽化した堤川浄水場の非常用発電機を更新し、災害時に備えます。
- ・堤川浄水場発電機設備更新工事
- ③ 災害対策用資機材備蓄事業
- 災害対策用資機材の効果的な備蓄を図ります。
- ・給水タンク 1基購入

IV 経営基盤の強化

- ① 広報活動事業
- 市民の皆さまに、水道部の各種施策・事業の情報を積極的に提供します。
- ・「あおり水道だより」印刷
 - ・「あおりウォーターフェア」の開催
 - ・PR用ペットボトル水「ブナの雫」の製造
- ② 広域連携の推進
- 経営効率化の推進等を図るため、東青地区5市町村による水道事業の広域連携に取り組みます。
- ・災害訓練等の共同開催（5市町村持ち回りで本年度は蓬田村で開催）

V 環境への配慮

- ① 資源リサイクルの推進を図ります。
- ・浄水処理発生土などの有効利用（収集運搬及び処分業務）